

# 海部医療圏

## 入退院調整支援ガイドブック

～在宅と病院の円滑な連携のために～

海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター

令和8年4月改訂版



## 目次

はじめに	1
海部医療圏の入退院支援ルール	2
入院時情報提供書	2
退院における病院から在宅チームへの情報提供	2
入退院時連携フローチャート	3・4
海部医療圏の転院ルール	5
転院時連携フローチャート	6・7
関係機関一覧	
(1) 地域包括支援センター	8・9
(2) 病院	10・11
(3) 市町村	12
病院機能一覧表	13
ガイドブックの作成にご協力いただいた皆さん	14
参考・引用文献	14
付録 海部医療圏入院時情報連携シート	

はじめに

愛知県では、令和3年度から令和5年度の3か年において、2つのモデル医療圏を対象とした入退院調整支援事業が実施されました。海部医療圏ではモデル医療圏の一つとして参加し、『海部医療圏の入退院支援ルール』の策定に至りました。事業は終了を迎えましたが、令和6年度より海部医療圏在宅医療・介護連携支援センターに引き継がれ、将来推計の高齢者人口がピークを迎えるとされる2040年に向けて、入退院に支援が必要な方が、スムーズな療養移行につながるよう継続した事業を行っていく事となりました。入院は、これまでの生活の延長線上にあり、退院後の適切なケアプランが、本人の希望する暮らし方につながります。医療介護等関係者が、『海部医療圏の入退院支援ルール』を活用しどのようなプロセスを経て入退院を支援しているのか理解し、協働した入退院支援を行うことができるよう令和7年5月に入退院調整支援ガイドブック初版を作成しました。

入退院調整支援ガイドブック策定の意見交換では、急性期入院の在院日数が短縮される中、急性期治療を終えてから在宅移行のために転院することがあり、転院時ルールの必要性が問われました。令和7年度は、『海部医療圏の転院ルール』策定に向けて、海部医療圏11病院の地域医療連携等関連部署と海部医療圏居宅介護支援事業所代表者との会議を設け、『海部医療圏の転院ルール』・『転院時連携フローチャート』策定を行い入退院調整支援ガイドブック改訂版作成に至りました。

海部医療圏は、在宅と病院における切れ目のない連携体制を構築し、多職種が協働して支援を行うことで、在宅療養を望む高齢者等がいつまでも安心して生活ができる地域づくりをしております。病院での医療と在宅医療・介護サービスが切れ目なく提供されるよう、各市町村を含めた幅広い支援ができるためのツールとして役立てていただければ幸いです。

### 【海部医療圏の入退院支援ルール】

1. ケアマネジャーの名刺を医療保険証等と一緒に保管していただく
  - 本人やその家族から入院の連絡がいただけない可能性も考え、入院時に自分が担当ケアマネジャーであることを本人・家族等、病院にもわかるようにする
2. 病院はケアマネジャーへ入院の連絡が行われたかどうか、確認する
  - 担当利用者が入院したことをケアマネジャーが迅速に知る事ができ、情報共有が早期に行える
3. ケアマネジャーは入院してから3日以内に入院時情報提供を行う
  - 入院を把握したら、速やかに入院時情報連携シートを作成し、送る（入院後3日以内に届くのが望ましい）
4. 病院はケアマネジャーへ入院時情報連携シートの受領、および入院見込み期間など入院当初の情報を伝える
  - 病院側より、入院時に医師が見込んだ入院日数や、本人の状態や治療方針など、入院後の情報をケアマネジャーに提供する
  - 病院からの連絡は、FAXのみの対応になる場合や、電話で確認・情報提供される場合など、本人の状態により、様々なパターンが考えられる
5. ケアマネジャーと病院担当者間で、次回連絡をとりあうタイミングを確認する
  - 本人の状態や治療の状況により、入院日数も異なるので、入院後の病院からの情報より、いつ頃に状況を確認したらいいのか調整をする

### 【入院時情報提供書】

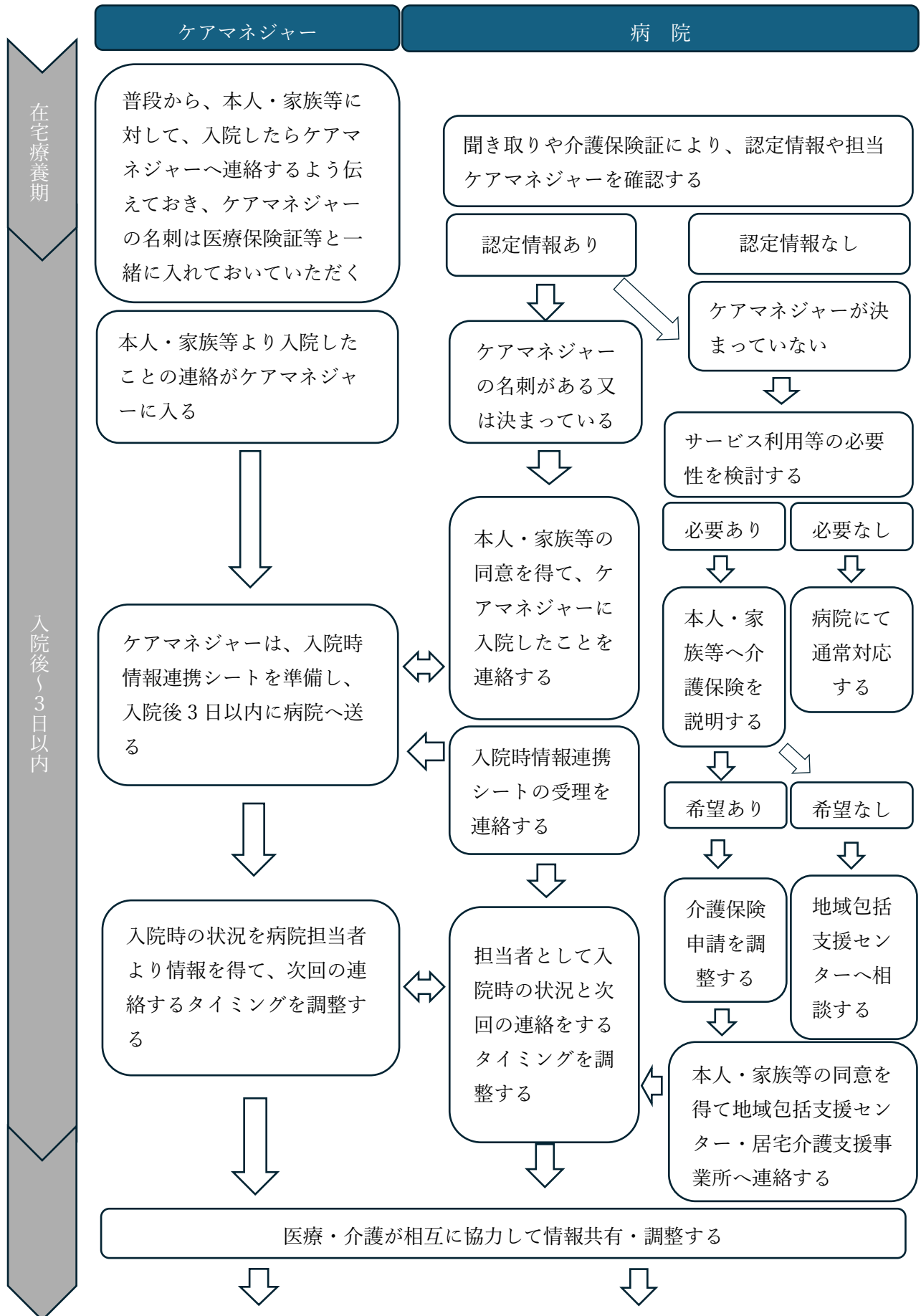
入院時情報連携シート：海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター（あまさぼ）HPよりダウンロードできます。

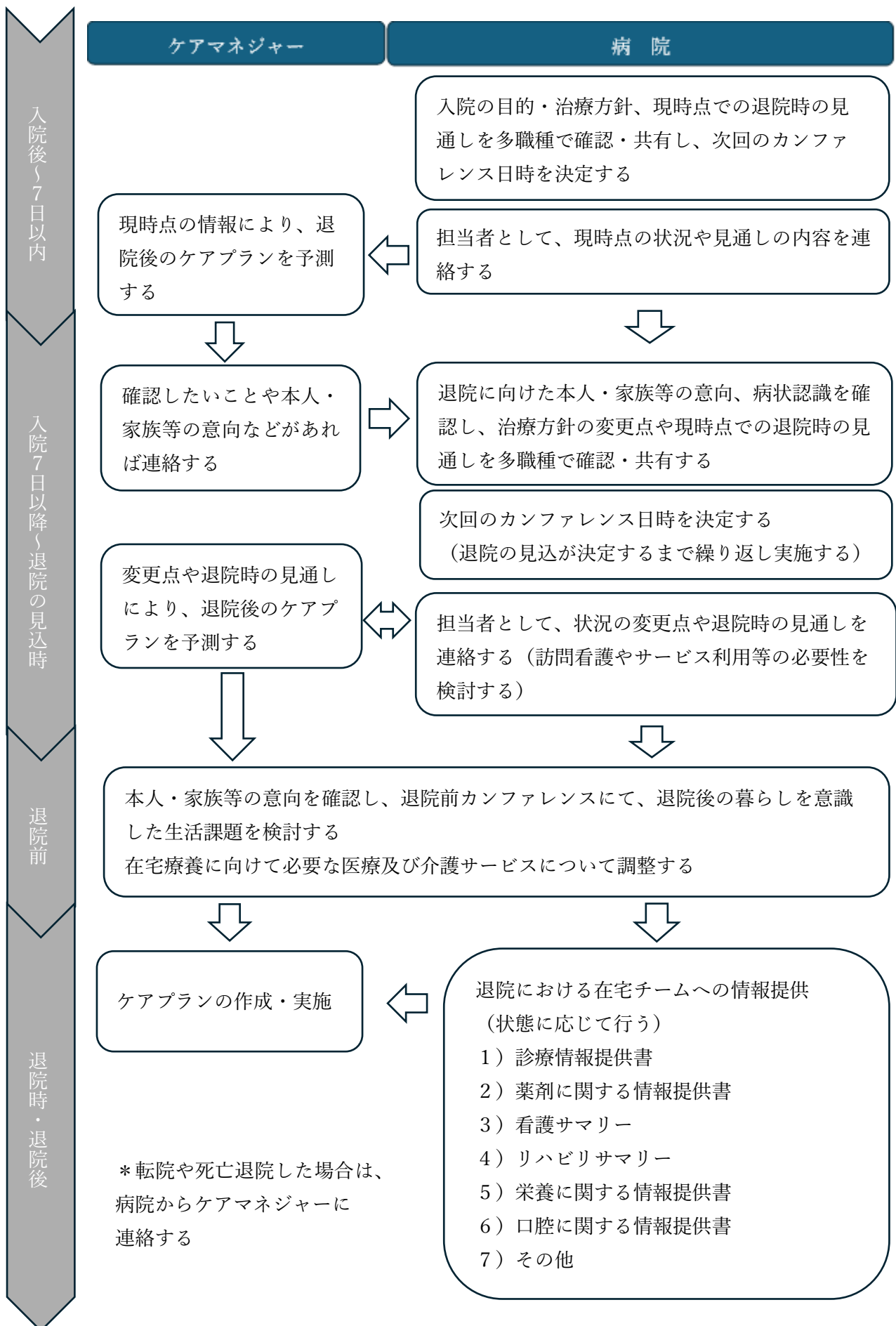
### 【退院における病院から在宅チームへの情報提供（状態に応じて必要時提供します）】

退院後において、本人・家族が継続したケアを受けることにより、安心した日常生活を送ることができるよう在宅チームに情報提供を行います。

- 1) 診療情報提供書
- 2) 薬剤に関する情報提供書
- 3) 看護サマリー
- 4) リハビリサマリー
- 5) 栄養に関する情報提供書
- 6) 口腔に関する情報提供書
- 7) その他

【入退院時連携フローチャート】





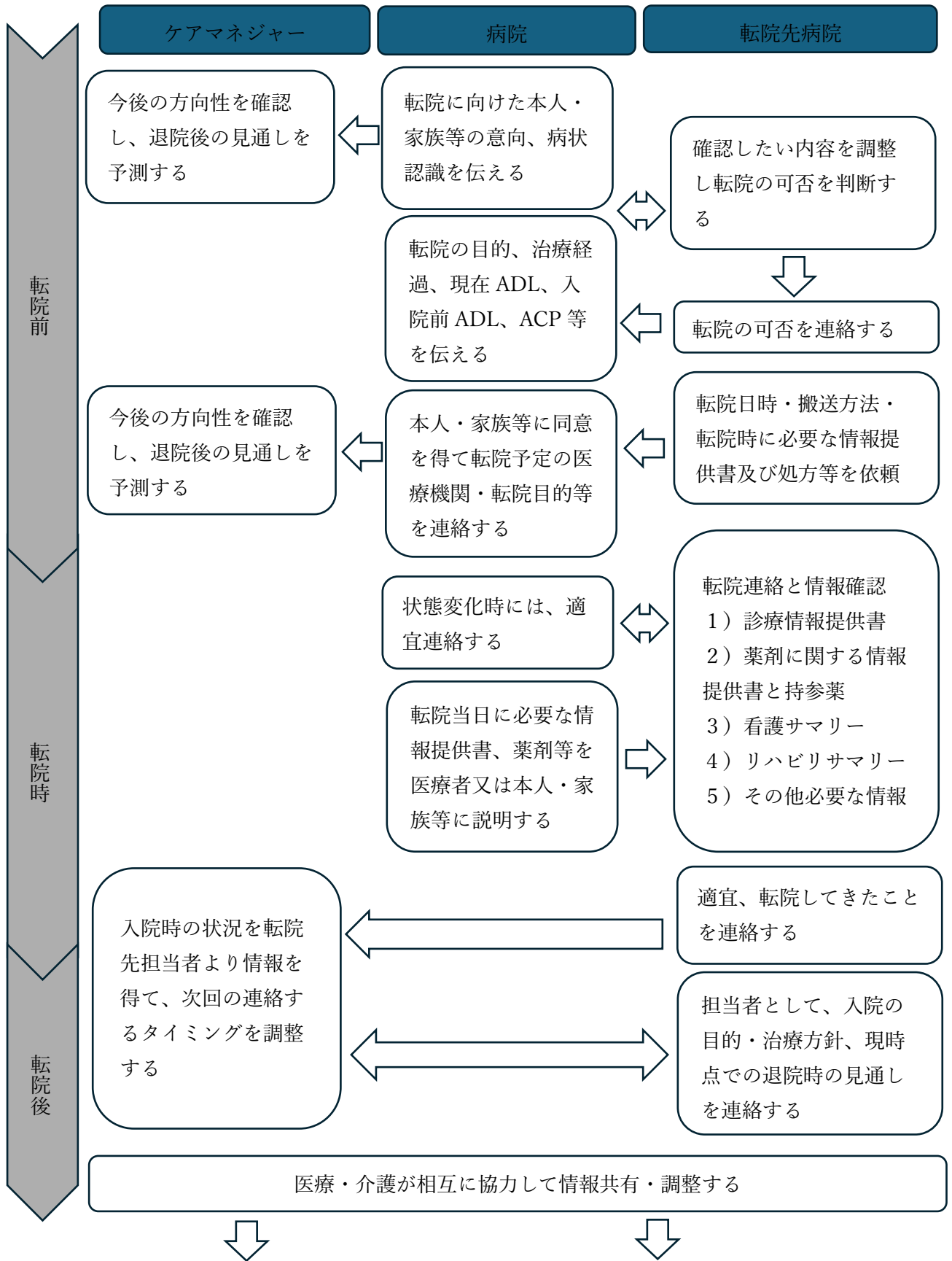


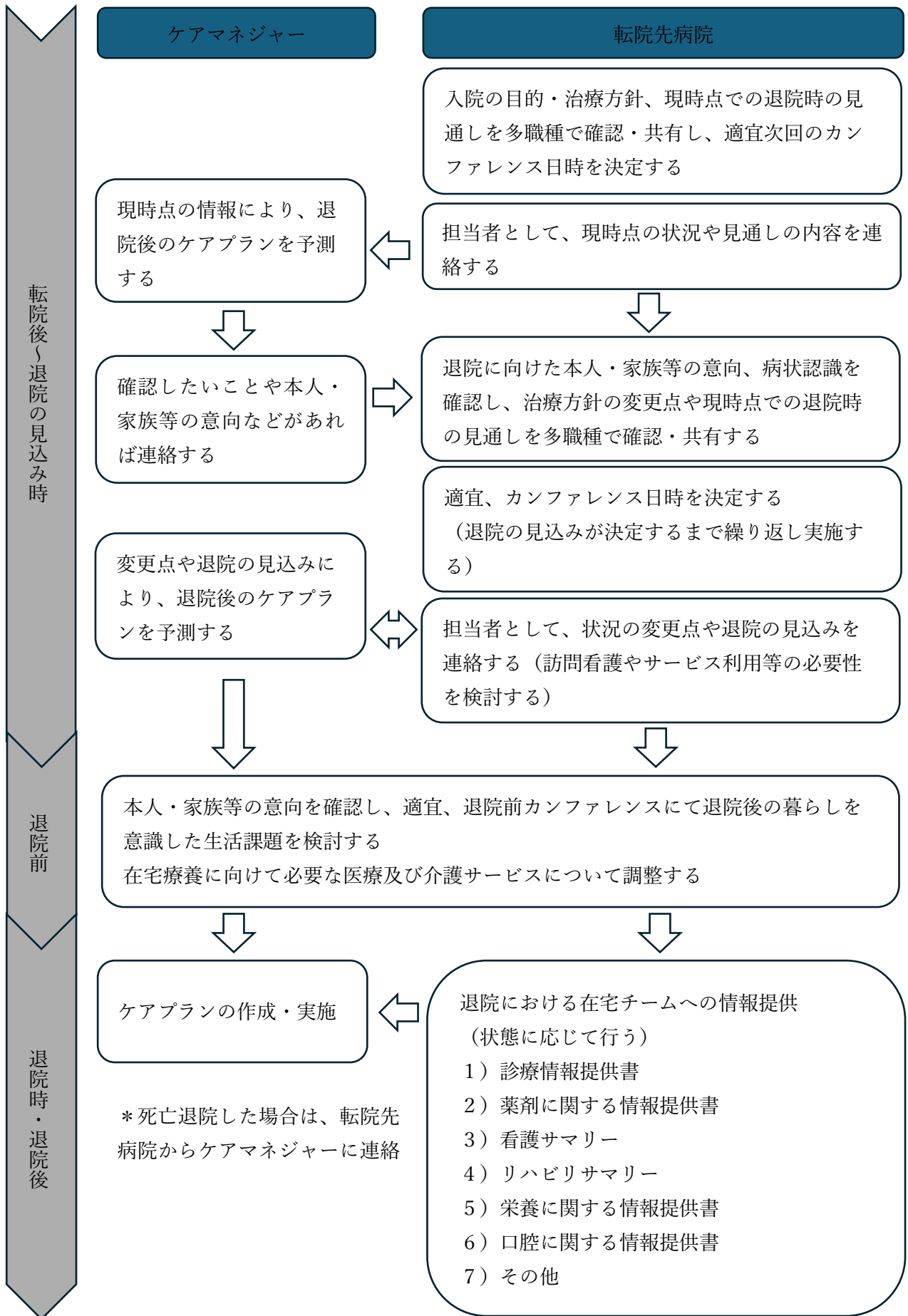
### 【海部医療圏の転院ルール】

『海部医療圏の転院ルール』は、患者が現在の病院から他の病院へ移動する場合に適用する

1. 病院は本人・家族等に転院の目的を伝え、転院可能な医療機関を説明する
2. 病院は転院が予測される場合は、ケアマネジャーと情報共有する
3. 病院は転院先の医療機関と、患者の病状、治療内容、処方箋、ACP、元の場所に退院するための必要な条件等に関する情報を事前に共有する
4. 病院は本人・家族等に転院先の医療機関・転院日時・移動手段（自家用車、介護タクシー、救急車等）等について説明する（移動に関する費用の負担がある場合は、事前に患者・家族等に説明する）
5. 病院はケアマネジャーに転院予定の医療機関・転院目的等を連絡する
6. 転院先病院は適宜ケアマネジャーに転院してきたことを連絡する

【転院時連携フローチャート】





関係機関一覧

(1) 地域包括支援センター

	名称	郵便番号	住所	電話番号	FAX番号	担当区域
津島市	津島市北地域包括支援センター	496-0043	津島市古川町2丁目56番地 (グループホームふるかわ隣)	0567-22-4771	0567-22-4770	青塚町、愛宕町2丁目、池須町、池麩町、今市場町4丁目、宇治町(小切以外)、大字古川、片岡町、兼平町、上河原町、上之町、観音町一部(国道155号より東側)、北町、喜楽町、光正寺町、寿町、米町、米之座町、申塚町1丁目95~107、昭和町、城之越町、城山町2~3丁目、大木町、高畑町、高屋敷町、宝町、橋町、立込町、寺野町、寺前町、天王通り、中之町、西柳原町、葉苺町、馬場町、東柳原町、蛭間町、藤里町、藤浪町、古川町、本町1丁目、牧野町、又吉町、松原町、柳原町、弥生町、良王町
	津島市中地域包括支援センター	496-0072	津島市南新開町1丁目112番地1 (介護老人保健施設六寿苑内)	0567-23-3463	0567-23-3252	愛宕町1、3~4丁目、筏場町、一本木町、今市場町1~3丁目、埋田町、浦方町、永楽町、江川町、江東町、江西町、老松町、大字津島、大字日光、大縄町、片町、金町、上新田町、河田町、河原町、観音町一部(国道155号より西側)、申塚町1丁目1~94、申塚町1丁目117~、申塚町2丁目、下新田町、城山町1丁目、新開町、神明町、大慶寺町、大政町、東洋町、常盤町、中一色町字上山、中一色町字北山、中地町、中野町、西愛宕町、錦町、西御堂町、祢宜町、橋詰町、東中地町、深坪町、藤川町、舟戸町、本町2~5丁目、松ヶ下町、瑞穂町、皆戸町、南新開町、南本町、南門前町、宮川町、明天町、薬師町、大和町、横町、瑠璃小路町
	津島市南地域包括支援センター	496-0026	津島市唐臼町半池72番地6 (特別養護老人ホーム恵寿荘内)	0567-32-3066	0567-32-2796	愛宕町5~9丁目、杵前町、宇治町字小切、牛田町、大坪町、金柳町、鹿伏兔町、神守町、唐臼町、神尾町、高台寺町、越津町、下切町、白浜町、樺市町、中一色町(上山、北山以外)、莪原町、半頭町、東愛宕町、百町、元寺町、百島町

	名称	郵便番号	住所	電話番号	FAX番号	担当区域
愛西市	佐屋苑地域包括支援センター	496-0921	愛西市大井町浦田面268番地6 (愛厚ホーム佐屋苑内)	0567-32-1999	0567-32-0009	稲葉町、鱒江町、内佐屋町、大井町、大野町、落合町、金棒町、甘村井町、北一色町、佐屋町、須依町、善太新田町、西條町、西保町、東條町、東保町、日置町、本部田町、柚木町
	愛西市社協地域包括支援センター	496-8044	愛西市江西町宮西38番地 (八開総合福祉センター内)	0567-37-5333	0567-37-3315	赤目町、石田町、鵜多須町、江西町、葛木町、上東川町、川北町、給父町、小茂井町、塩田町、下一色町、下大牧町、下東川町、新右エ門新田町、雀ヶ森町、高畑町、立田町、立石町、戸倉町、早尾町、後江町、福原新田町、藤ヶ瀬町、二子町、三和町、宮地町、元赤目町、森川町、山路町、四会町
	愛西市社協佐織地域包括支援センター	496-8014	愛西市町方町彦作堤内48番地	0567-23-0988	0567-23-0987	大野山町、小津町、北河田町、草平町、古瀬町、佐折町、勝幡町、諏訪町、千引町、鷹場町、西川端町、根高町、淵高町、町方町、見越町、南河田町、持中町、諸桑町、六輪町
弥富市	弥富市地域包括支援センター	498-8502	弥富市前ヶ須町南本田368番地1 (海南病院在宅支援棟)	0567-65-5521	0567-65-5523	全域
あま市	あま市社会福祉協議会地域包括支援センター	490-1104	あま市西今宿馬洗46番地 (甚目寺総合福祉会館内)	052-443-4291	052-443-5461	石作、上萱津、栄、坂牧、下萱津、甚目寺、小路、中萱津、新居屋、西今宿、方領、本郷、森
		497-0004	あま市七宝町桂弥勒28番地 (七宝老人福祉センター内)	052-441-1681	052-441-2049	七宝町秋竹、七宝町伊福、七宝町沖之島、七宝町桂、七宝町川部、七宝町下田、七宝町下之森、七宝町鷹居、七宝町遠島、七宝町徳実、七宝町鯉橋、七宝町安松
		490-1205	あま市花正中之割13番地1 (美和総合福祉センターすみれの里内)	052-446-0611	052-443-3844	乙之子、金岩、木折、木田、北苅、小橋方、篠田、丹波、富塚、中橋、蜂須賀、花長、花正、東溝口、二ツ寺、古道、森山
大治町	大治町地域包括支援センター	490-1143	海部郡大治町大字砂子西河原18番地 (総合福祉センター希望の家内)	052-442-0857	052-442-0882	全域
蟹江町	蟹江町東地域包括支援センター	497-0032	海部郡蟹江町大字今字伊勢苗代1番地1 (カリヨンの郷内)	0567-94-3320	0567-95-8840	今、蟹江本町(エノ割、クノ割、テノ割、マノ割、ヤノ割)、桜、城、須成(市場、長田、五明、高畑、敵目、西市ノ坪、乗田、古苗代、松下、六白、上惣作、下惣作、東河原、西河原、東須成前、西須成前、東矢倉下、西矢倉下、東五本田、西五本田、南五本田、下ノ割南、下ノ割北、門屋敷上、門屋敷下、)、宝、舟入、本町
	蟹江町西地域包括支援センター	497-0036	海部郡蟹江町須成西七丁目90番地1 (介護老人保健施設セーヌ蟹江内)	0567-94-1165	0567-94-3130	旭、泉、今西、今西上、学戸、蟹江新田、蟹江新町、蟹江本町(川西)、上川田、北新田、源氏、新千秋、須成(井ノ蕪、奥ノ坊、川西上、川西下、北土深毛、五右工洲、東中新開南ノ切、与源太)、須成西、富吉、鍋蓋新田、錦、西之森、八幡、平安、緑、南
飛鳥村	飛鳥村地域包括支援センター	490-1434	海部郡飛鳥村大字松之郷三丁目46番地の1 (すこやかセンター内)	0567-52-1001	0567-52-1009	全域

(2) 病院

	病院名	住所	診療科目	地域連携部門	入退院の連絡 電話番号	入退院の連絡 FAX番号	病院機能や情報連携に関しての特記事項	医療保険の病棟機能 【介護保険の病棟機能】	病床数	病床の種類		
										一般	療養	精神
津島市 (4)	津島市民病院	〒496-8537 津島市橋町3-73	内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、脳神経内科、内分泌内科、腎臓内科、小児科、外科、消化器外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、麻酔科、緩和ケア内科、歯科口腔外科、リハビリテーション科、病理診断科	地域医療センター	0567-28-5151 (代表)	0567-28-6653 (直通)	急性期病棟と併設した地域包括ケア病棟を有し、難病レスパイトや在宅療養後方支援病床としてレスパイトを積極的に受け入れしています。 (事前登録制で対象条件もあるためお問い合わせください)	・一般病棟 286床 ・地域包括ケア病棟 48床 ・緩和ケア病棟 18床	352	352		
	医療法人三善会 津島中央病院	〒496-0009 津島市葉町綿掛63	内科、老年内科、整形外科、リウマチ科、放射線科、リハビリテーション科	地域連携室	0567-24-0111 (代表)	0567-24-0101 (代表)	在宅や他の介護保険施設では対応が難しい患者様を対象に、日常生活に必要な医療処置や看護・介護・リハビリテーション等を提供し、ご入所者様の能力に応じた日常生活ができるように支援してします。	・医療療養病棟 100床 【介護医療院 50床】	100		100	
	医療法人六寿会 津島リハビリテーション病院	〒496-0072 津島市南新開町1-114	整形外科、リハビリテーション科（整形外科疾患、脳神経血管疾患、内科疾患 ほか）	医療相談室	0567-55-7003 (直通)	0567-23-0061 (代表)	後藤整形外科を母体とした、回復期リハビリテーション病棟単科のリハビリ専門病床です。入院、通院リハビリのご相談は、相談員直通連絡先へお問い合わせください。	・回復期リハビリテーション病棟 61床	61		61	
	医療法人宏徳会 安藤病院	〒496-0026 津島市唐白町半池72-1	内科、脳神経内科、麻酔科、ペインクリニック外科、疼痛緩和内科、漢方内科、リハビリテーション科、放射線科		0567-31-4070 (代表)	0567-32-1482 (代表)	介護医療院併設、慢性期の長期療養が可能です。ペインクリニックも併設しており麻薬対応を含む慢性疼痛管理、難病対応も可能です。ご自宅・施設からのご相談も対応しています。	・医療病棟 110床 【介護医療院 110床】	110		110	
弥富市 (2)	愛知県厚生農業協同組合連合会 海南病院	〒498-8502 弥富市前ヶ須町南本田396	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、血液内科、脳神経内科、老年内科、緩和ケア内科、腫瘍内科、精神科、小児科、外科、乳腺・内分泌外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、麻酔科、リウマチ科、リハビリテーション科、救急科、病理診断科、歯科口腔外科	地域連携室	0567-55-7628 (直通)	0567-55-7211 (直通)	入院時情報連携シートのFAX送信前の連絡（電話）は不要です。 24時間FAX受付可能です。 お問い合わせは、午前中にしていただいた方が対応できます。	・高度急性期病棟 187床 ・一般病棟 329床 ・緩和ケア病棟 18床	540	534 感染 6		
	医療法人偕行会 偕行会リハビリテーション病院	〒490-1405 弥富市神戸5-20	内科、リハビリテーション科	地域医療連携室	0567-52-3892 (直通)	0567-52-3885 (代表)	入院受け入れに関して平日毎日判定会を実施し、早期受け入れに努めています。また透析室を併設しており、回復期疾患病名がある透析患者様の入院も可能です。 ・「外来」 リハビリ外来 リハビリ専門外来 透析 ・「介護保険事業」 通所リハ 訪問リハ 訪問看護	・回復期リハビリテーション病棟 120床	120		120	

	病院名	住所	診療科目	地域連携部門	入退院の連絡 電話番号	入退院の連絡 FAX番号	病院機能や情報連携に関しての特記事項	医療保険の病棟機能 【介護保険の病棟機能】	病床数	病床の種類		
										一般	療養	精神
あま市 (3)	あま市民病院	〒490-1111 あま市基目寺畦田1	内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、リハビリテーション科、麻酔科、歯科口腔外科	地域医療連携室	052-444-0054 (直通)	052-462-0655 (直通)	入院時情報連携シート送信時の電話連絡は不要です。受領後に担当者名を明記しFAXで返信します。	・一般病棟 90床 ・回復期リハビリテーション病棟 45床 ・地域包括ケア病棟 45床	180	180		
	医療法人宝会七宝病院	〒497-0012 あま市七宝町下田字矢倉下1432	精神神経科	地域連携室	052-443-7800 (代表)	052-446-6533 (直通)	認知症の鑑別診断、状態に応じて通院・入院治療をします。うつ病等の精神一般に対しては通院で治療します。診察は、予約制のため事前にご連絡ください。入院をお考えの方は地域連携室へご相談ください。	・認知症治療病棟 120床 ・精神一般病棟 64床	184			184
	医療法人和合会好生館病院	〒490-1112 あま市上萱津西ノ川8	精神科、心療内科、老年精神科	地域連携室	052-414-7795 (直通)	052-444-3190 (代表)	ご連絡いただいて、その日の内に入院可否を決定します。	・精神科病棟 296床	296			296
蟹江町 (2)	医療法人瑞頌会尾張温泉かにえ病院	〒497-0052 蟹江町西之森長瀬65-14	内科、脳神経内科、糖尿病内科、内分泌内科、呼吸器内科、循環器内科、整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科	地域連携室	0567-96-2000 (代表)	0567-96-3701 (代表)	急性期や在宅等から早期に受け入れ、多職種共同で医療・介護・リハビリを行い、在宅復帰を目指しています。	・地域包括ケア病棟 58床 ・回復期リハビリテーション病棟 60床	118	58	60	
	船入病院	〒497-0030 蟹江町宝1-596	内科、胃腸内科、外科、整形外科、皮膚科、肛門外科		0567-95-1285 (代表)	0567-95-9552 (代表)	他院からの紹介入院希望者の場合は、医療情報提供書とADL表をFAXで送信していただきます。当院で対応できる方かどうか検討します。その後、ご家族等に来院していただき面談します。ご希望・入院費等の不明部分を相互に確認します。ご家族等から合意をいただければ、紹介先と当院で転院日を決めます。	・療養病棟 66床	66		66	

## (3) 市町村

市町村名	郵便番号	住 所	部門名	電話番号	FAX番号
津島市役所	496-8686	津島市立込町二丁目21番地	福祉部高齢介護課	0567-55-9471 (直通)	0567-24-1791
愛西市役所	496-8555	愛西市稲葉町米野308番地	保険福祉部高齢福祉課	0567-55-7116 (直通)	0567-26-5515
弥富市役所	498-8501	弥富市前ヶ須町本田335番地	健康福祉部介護高齢課	0567-65-1111 (代表)	0567-67-4011
あま市役所	497-8602	あま市七宝町沖之島深坪1番地	福祉部高齢福祉課 地域包括ケア係	052-444-3159 (直通)	052-443-2571
大治町役場	490-1192	海部郡大治町大字馬島字大門西1番地1	福祉部長寿支援課	052-444-2711 (代表)	052-443-4468
蟹江町役場	497-8601	海部郡蟹江町学戸三丁目1番地	民生部介護福祉課	0567-95-1111 (代表)	0567-95-9188
飛島村役場	490-1434	海部郡飛島村大字松之郷三丁目46番地の1	民生部福祉課	0567-52-1001 (代表)	0567-52-1009
あまさぼ	496-0005	津島市神守町字五反田2番地 (津島市役所神守支所内)		0567-58-5989	0567-58-4559

病院機能一覧表

病床名	高度急性期／急性期	緩和ケア	回復期リハビリテーション	地域包括ケア	医療療養	介護医療院	有床診療所
対象と主な役割	急性期治療が必要な患者を対象として、状態の早期安定に向けた医療を提供する。中でも濃密な医療を提供する「高度急性期」の機能をもつ病院もある。	主として悪性腫瘍の患者又は後天性免疫不全症候群に罹患している患者を対象として、緩和ケアを一般病棟の病棟単位で行うものである。	脳血管疾患・脊髄損傷・大腿骨頸部骨折等、対象疾患が決められている。ADLの向上や、在宅・社会への復帰に向けたリハビリテーションを集中的に実施する。	急性期治療を終えた患者、在宅・施設からの緊急入院や、家族にレスパイトが必要な患者等を対象としている。在宅復帰に向けた、身体と環境を整える支援を実施する。	医療必要度の高い患者であり、長期の療養を必要とする患者を対象としている。医療依存度が高くても、安心して入院での療養を継続できるように支援する。	要介護者であって、長期の療養が必要である患者を対象としている。医療的ケアや介護だけでなく、日常生活を送る生活の場としての役割もある。	院長が自院にて対応可能と判断した患者を対象としている。かかりつけ患者の緊急入院、大きな病院の後方支援としての入院受け入れなどを担っている。
根拠法	医療法	医療法	医療法	医療法	医療法	介護保険法	医療法
医療の制限など	病院の設備、機能により対応できる医療は異なる。	悪性腫瘍及び後天性免疫不全症候群の患者に対し、痛みやだるさなどの苦痛を和らげるための治療を主としている。	医療行為は概ね問題ない。ただし、リハビリの実施への影響が課題になる。特に、点滴、長時間の経管栄養、酸素、認知機能は要相談となる。	救命救急センターから軽症患者の受け入れも行っている。酸素、抗生剤治療、一部高額薬剤も要相談となる。	～各医療区分の例～ 区分3：中心静脈栄養 酸素人工呼吸器 区分2：1日8回以上の吸痰 頻回の血糖検査 難病 区分1：医療区分2・3に該当しない患者	医療法人が運営しており、経管栄養・痰吸引・インスリンなどの医療処置への対応もできる。リハビリの実施も、看取りも対応している。	分娩、透析、整形疾患などの専門医療を担うクリニック、慢性疾患管理を担うクリニックなど、クリニックにより設備も対応可能な医療処置も異なる。
入院可能期間	平均在院日数 高度急性期：16日以内 急性期：21日以内	1ヶ月程度であり、症状が緩和され本人の望む場所の意思が重要視される。	疾患により最長60日、90日、150日、180日と決まっている。	最長60日であり40日程度での退院を目指す病院が多い。	特になし (医療区分が低くなると療養先について要検討)	特になし (要介護者でなくなると療養先について要検討)	特になし
海部医療圏内病院(例)	あま市民病院・海南病院・津島市民病院・尾張温泉かえ病院	海南病院・津島市民病院	あま市民病院・尾張温泉かえ病院・偕行会リハビリテーション病院・津島リハビリテーション病院	あま市民病院・尾張温泉かえ病院・津島市民病院	安藤病院・津島中央病院・船入病院	安藤病院・津島中央病院	
特徴	重症の救急患者を限られた病床で受け入れて治療するため、急性期治療を終えると、速やかに転院・退院することが求められる。	対象疾患以外では入院できない。本人・家族等と医療チームでカンファレンスが行われACPにつなげられる。	対象疾患以外では入院できない。1日最大3時間(9単位)まで認められているリハビリの時間だけでなく、病棟での生活全体をリハビリと捉えている。	対象疾患は限定されていない。リハビリは1日2単位以上実施することが決められている。入院可能期間は40日と考え、時間と機能を有効に使う必要がある。	医療区分2・3の患者が中心になっているが、医療依存度の高い患者だけでなく、在宅復帰に向けた期間限定でのリハビリ目的の入院相談も可能なことがある。	医療機関が運営しており、従来の病院よりも「生活の場」としての役割が重視されている。各種病院からの退院先としても「在宅」扱いになる。	入院できる病床(19床以下)を有する診療所であり、院長の意向が強く反映される。

\* 海南病院より資料提供

【ガイドブックの作成にご協力いただいた皆さん】

- ・海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター事業  
入退院調整支援ワーキンググループ
- ・転院ルール検討部会（令和7年度より新規）
- ・地域の医療介護連携ワーキンググループ
- ・海部医療圏居宅介護支援事業者連絡会

【参考・引用文献】

- ・入退院支援ルール作成の手引き（2024年3月31日発行）愛知県
- ・入退院支援手引き（令和4年4月）四国中央市

入退院調整支援ガイドブック作成にご協力いただきました関係各位に心より感謝申し上げます。

令和7年5月 初版

令和8年1月 改訂版

令和8年4月 改訂版

問合せ先

海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター（あまさぼ）

電話：0567-58-5989

FAX：0567-58-4559

## 海部医療圏入院時情報連携シート ver.3

電子@連絡帳での情報共有 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">情報提供日</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>入院日</td> <td></td> </tr> </table>	情報提供日		入院日	
情報提供日					
入院日					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%; padding: 5px;">医療機関  ご担当者様</td> <td style="width: 20%; text-align: center; vertical-align: middle;">御中</td> <td style="width: 40%; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">事業所名 ケアマネジャー氏名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">TEL <span style="float: right;">FAX</span></td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	医療機関  ご担当者様	御中	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">事業所名 ケアマネジャー氏名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">TEL <span style="float: right;">FAX</span></td> </tr> </table>	事業所名 ケアマネジャー氏名	TEL <span style="float: right;">FAX</span>
医療機関  ご担当者様	御中	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">事業所名 ケアマネジャー氏名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">TEL <span style="float: right;">FAX</span></td> </tr> </table>	事業所名 ケアマネジャー氏名	TEL <span style="float: right;">FAX</span>	
事業所名 ケアマネジャー氏名					
TEL <span style="float: right;">FAX</span>					

※利用者(患者)/家族等の同意に基づき、利用者情報を送付します。是非ご活用下さい。

### 1. 利用者(患者)基本情報

(※介護保険情報の写しを添付の場合、一部記載を省いております)

フリガナ 利用者氏名		性別		生年月日		年齢		歳
要介護認定		負担割合		自宅市町村名 もしくは施設名				
有効期間	～			認定調査 (申請中の場合)			月	日

### 2. 本人と支援者の状況

フリガナ キーパーソン氏名		続柄		同居 別居		ジェノグラム等(文章でも可)
キーパーソン連絡先						
世帯構成、主介護者の情報、介護力、本人、家族への配慮など						

### 3. 本人の疾患及び各能力

傷病名・既往歴							
かかりつけ医	機関名：	<input type="checkbox"/> 無	診察方法・頻度：	<input type="checkbox"/> 通院	<input type="checkbox"/> 訪問診療	・頻度	回/月
かかりつけ歯科医	機関名：	<input type="checkbox"/> 無	診察方法・頻度：	<input type="checkbox"/> 通院	<input type="checkbox"/> 訪問診療	・頻度	回/月
かかりつけ薬局	機関名：	<input type="checkbox"/> 無	内服管理者：	<input type="checkbox"/> 本人	<input type="checkbox"/> 本人以外		
A D L な ど	屋内移動	屋外移動	入浴	排泄			
	食事	食形態等	口腔	歯磨き			
	意思能力		褥瘡	部位・程度など：			
その他の受診先、医療処置、認知症の症状、入院時せん妄歴など							

### 4. 在宅サービス利用状況(医療、介護、障がい含む)

介護サービス 利用状況	日	月	火	水	木	金	土
サービス事業所名、福祉用具、配食、自費サービス、医療保険の訪問看護等の利用など							

### 5. 希望の退院先やカンファレンスの参加について

希望退院先	本人	キーパーソン	ケアマネの見解
<input type="checkbox"/> 話し合いの場があれば連絡がほしい <input type="checkbox"/> 病状説明の場があれば連絡がほしい <input type="checkbox"/> 「退院前カンファレンス」への参加希望あり			

### 6. ケアマネジャーが必要と考える事項や病院に伝えておきたいことなど(ACP、元の場所に退院するために必要な条件など)